

令和7年度 津島市社会教育審議会（第2回）  
議事録

日時 令和8年3月11日(水)  
午後2時00分～午後3時30分  
場所 津島市役所 2階会議室

1 あいさつ

- ・教育長あいさつ
- ・委員長あいさつ

2 審議事項

(1) 主要事業の令和7年度事業実績について

(事務局)

・資料を基に、①市民大学講座 ②令和7年度版生涯学習ガイド ③家庭教育地域活動推進事業 ④青少年健全育成事業 ⑤はたちの集い、実行委員と市長との懇談会 ⑥つしまおやこワクワク体験活動フェスティバル！ ⑦平和教育事業（映画会） ⑧文化祭美術展 ⑨芸能交流会 ⑩歴史・文化学習事業「祭りを学ぶ」 ⑪放課後子ども教室推進事業 ⑫文化活動全国大会出場奨励金の交付 ⑬社会教育団体への財政援助 ⑭社会教育主事の養成の全14事業について説明。

(委員)

・市民大学講座の参加者は固定化しているか。

(事務局)

・市民大学講座はこれまで認知度が十分とは言えず参加者が固定化していたが、2月開催の「日本の伝統的酒造りとお酒の話」では、新規の受講者にも多く参加していただくことができた。

(委員)

・青少年健全育成事業における早期の喫煙防止への声掛けは非常に重要であるため、藤浪中学校だけでなく他の学校でもぜひ実施してほしい。

(委員長)

・はたちの集いについて、実行委員は何日間かけて準備するのか。

(事務局)

・はたちの集い実行委員は8月中旬から当日までに5～6回集まり、記念品の選定、実行委員会イベントの企画、動画の編集などの準備を行った。

(委員長)

- ・夏のおやこ映画会は参加者が少なく、開催場所の影響も一因である可能性がある。

(委員)

- ・夏のおやこ映画会の事業費の記載がないのはなぜか。

(事務局)

- ・本事業においては事業費は発生しておらず、上映に使用する映像は海部地区視聴覚ライブラリーから借用した。

(委員)

- ・「祭りを学ぶ」の参加者によると、非常に貴重な体験を得ることができ、それをきっかけに天王祭に強い関心を持ったと聞いている。

(委員)

- ・神島田小放課後子ども教室の定員と実施曜日が他の教室に比べ少ないのはなぜか。

(事務局)

- ・放課後子ども教室は学校の空き教室を活用して実施しており、神島田小放課後子ども教室は体育館内の教室を利用しているため、部屋の広さに応じた定員としているほか、スタッフは全員地域ボランティアであることから、実施日数も対応可能な範囲に応じて設定している。

(委員)

- ・スタッフ数は多く見えるものの月1回程度の参加者も含まれており、全員が無理のない範囲で活動しているため、その点についてご理解いただきたい。

(委員)

- ・参加費は非常に安価で保護者にとって有益な事業である一方で事業費は高額であるため、その価値や意義についても理解されることが望まれる。

## (2) 社会教育施設の実施事業及び利用状況について

(事務局)

- ・資料を基に、①神島田公民館 ②図書館 ③児童科学館 ④生涯学習センターの概況、利用状況及び取り組みについて説明。

(委員長)

- ・来年度、図書館の空調設備を全面的に更新する予定であり、工事期間中は約2か月の休館を予定しているとあるが、その期間において図書館の代替となる利用可能な場所やサービスはあるか。

(事務局)

・図書館設立以来、初めての全面的な空調修繕である。本は神守分室及び神島田分室で貸出し可能である。また、電子図書館も利用可能である。

(委員)

・電子図書館の利用実績が今年度は昨年度に比べて少ない要因はあるか。

(事務局)

・スマートフォンやタブレットの利用が増える中で若者の本離れが進んでいる状況を踏まえ、これまで希望校のみに配布していた閲覧用のIDを来年度からは全学校へ配布することを考えている。「つしまおやこワクワク体験活動フェスティバル！」においても電子図書館のブースを設け周知を図った。

(3) 県社会教育委員連絡協議会の令和7年度実績報告及び令和8年度実施計画について

(事務局)

・資料を基に説明。

### 3 その他

意見交換 テーマ「生涯学習ガイドについて」

・資料を基に意見交換を実施。